

連立方程式を解く（練習問題のデジタル化で「いつでも、何回でも」）

中学校
2年

摂津市立第五中学校

教科

数学

単元名

連立方程式(加減法・代入法)

本時のねらい

連立方程式の問題を見て、「加減法」と「代入法」のどちらで解くのが効率が良いかを見極める。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

連立方程式の解き方は何通りもあることから、「ムーブノート」を活用し、1 人 1 台端末で解き方について全体共有することを目的としている。「自分の考え方」から「他者の考え方」を取り入れ、解き方について考え方の幅を広げる。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・タブレット端末 (iPad) ・マイシード「ムーブノート」 ・マイシード「オクリンク」 ・Google クラスルーム ・Google フォーム

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5 分)	<ul style="list-style-type: none"> ○計算トレーニング(フラッシュカード形式)を全員で答える。 ○暗算トレーニングに取り組む (教員から送られたデータを端末に保存) ペアで問題・解答ページを開きながら暗算で答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員がプリントした問題を写真としてデータ化し、生徒の端末にデータを配付する。 ・ペアの一方が解答し、もう一方の生徒に正答であるか確認させる。
展開 (35 分)	<ul style="list-style-type: none"> ○iPad 上で連立方程式の解き方を書き、「ムーブノート(広場)」にアップロードする。 ○「加減法」「代入法」どちらで解いたかを記入させる。 ○「ムーブノート(広場)」を見て、自分の考え方と異なる他者の解き方をノートに記入させる。 ○「オクリンク」で配付された練習問題を解く。 ○解き終わった練習問題を提出 BOX に送信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・解き方がわかるようにしっかり途中の式までを書かせて「ムーブノート(広場)」にアップロードさせ、全体で共有する。 ・モニタリングで確認し、解き終わった生徒の iPad に解答を「オクリンク」で配付する。
まとめ (10 分)	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の「まとめテスト」(Google フォーム)に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の内容の到達度をはかる。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真 1 : 計算トレーニングのプリントを iPad で行っている様子。

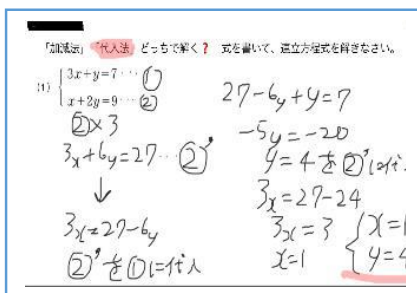


写真 2 : ミライシードのムーブノートに提出したカード。

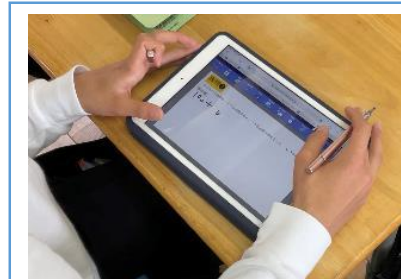


写真 3 : オクリンクで練習問題を解いている様子。

児童生徒の反応や変容

- ・他者の考え方を iPad 上で確認することにより、個人のペースで授業を進めることができるため、集中しやすい。
- ・ペアでの暗算トレーニングは iPad 上にデータ保存しているため、自習時間や家庭学習時においても、自ら取り組むことができる。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・iPad を活用した授業において、「素早く学びを共有できる」部分が効果的である。
- ・計算トレーニングのプリントは、習熟度別にデータ化して iPad 上に保管することで、「いつでも、何回でも」問題に取り組むことができ、一人ひとりの学習状況に応じた学習として、効果的である。